各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス 代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則 (東証スタンダード市場・コード番号2498) 問合せ先 取締役統括本部長 橘 義 規 TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
代表取締役社長 米澤栄二ウズベキスタンで開催された『Japan Railway Seminar』に登壇

2025年10月21日、タシケント国立交通大学において、『Japan Railway Seminar』が開催され、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:米澤栄二、以下:OC Global)代表取締役社長 米澤栄二が登壇しました。セミナーはウズベキスタン政府関係者やタシケント交通大学の教授や学生を対象とし、ウズベキスタンにおける国鉄の機能強化計画の参考に資するために、日本の経験などを紹介するもので、日本ウズベキスタンシルクロード財団を通じ、ウズベキスタン国鉄幹部からの要請に応じて開催されました。



後列 左 阪急電鉄 上村正美専務取締役 右 政策研究大学院大学 森地茂名誉教授 前列 右タシケント国立交通大学担当者 左 OC Global 代表取締役社長 米澤栄二

ウズベキスタンは、中央アジア最大の都市であるタシケント、サマルカンドやブハラといった歴史的にシルクロードの拠点となった美しい都市を持つ国であり、今後の急速な発展に期待が高まっています。本セミナーは、日本の鉄道ネットワークの発展や、TOD(公共交通志向型開発:Transit Oriented Development)を紹介するもので、政策研究大学院大学の森地茂名誉教授からの「日本の鉄道の発展の歴史と現状」、阪急電鉄株式会社上村正美専務取締役からの「阪急型 TOD ビジネスモデル」のプレゼンテーションの後、OC Global 社長米澤が「日本の鉄道分野の技術支援とオリエンタルコンサルタンツグローバルの役割」についてプレゼンテーションを行いました。

OC Global はウズベキスタンでエネルギー事業、交通事業、病院等の建築事業を実施しており、さらに、スマートシティの観点からの都市開発を検討しています。今回の「Japan Railway Seminar」を一つの契機とし、鉄道・TOD 分野のみならず、様々な分野でのプロジェクト実施を通じて、同国の発展と両国の連携の促進に貢献いたします。

OC Global は様々な国の企業と連携して海外インフラ 事業を実施することで、当該国の発展に寄与しています。









以上

<本資料に関するお問い合わせ先> 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル 担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03 -6311-8020

URL: https://ocglobal.jp/ja/